



管理職の仕事
を漢字一文字
で表すと？

『協』

その漢字を選んだ理由は？

管理職になり、自分が担当する業務だけでなく、所属やさらに広く組織全体を意識するようになりました。これまで係単位で考えていたことが、管理職として、自身の所属だけでなく、組織全体や地域、といったように、より幅広い視点で日々の仕事に向き合う必要があると感じています。

そのためには、職員はもちろん、様々な方々と協働、協力することが何より大切だと思うので、『協』を選びました。力を合わせるための土台づくりをすることが、管理職である自分の役割だと考えています。

八尾市の「押し」

地域活動が盛んなまちです。
幅広い年代の方々と交流できますし、
家族と一緒に色々な経験ができます。
地域ごとの特色もあって面白いですし、
飽きないまちだなあと感じます。

入庁後のキャリアや身についたスキル

入庁した当初は保健福祉部門に配属され、市民のみなさんの健康づくりに関わってきました。母子・成人など、幅広い年代の方々と非常に近い距離で健康にまつわる支援に携わる中で、話をしっかり聴くこと、寄り添うこと、その人の気持ちや意思を尊重することを心がけていました。

そういう姿勢が身についたことで、いい方向に物事が進んだときには「ありがとう」という言葉を市民の方からいただけることがあります。

それが何よりのやりがいになっていると感じます。

保健福祉部門が最も長いキャリアではありますが、それ以外に、地域密着型で健康づくりに携わった期間がありました。

私は医療職として職務に従事しており、保健福祉部門においては職種の違う職員と一緒に仕事する機会があまりありませんでしたが、地域密着型で地域住民の方々の健康づくりに関わるにあたっては、職種の違う職員とチームになって仕事に取り組みました。

医療分野の専門職としての自分だけでなく、行政の職員としての自分の両方の立場を経験させてもらい、視野が広がったと感じています。

自分の専門分野を活かしながら、様々な分野の仕事に携わることができるのが市役所の仕事の魅力だと思います。

管理職としてどのような仕事をしていますか？

組織のマネジメント、人材育成を意識するようにしています。係長など所属職員が安心して仕事できるように、いつでも相談してもらえる関係性をつくれるようキャリア面談を実施したり、日々のコミュニケーションも大切にしています。

また、管理職になってからは、様々な会議に出席する機会が増えましたし、関係機関との調整をすることも多くなりました。

そういう機会を通じて、新たな学びや気づきを得ることができてきます。

プライベートとの両立は？

管理職になる前は、子育てとの両立ができるか正直不安ではありました。ですが、夫と協力しながら仕事も家庭も忙しいですが、充実した日々を送ることができています。

もちろん仕事で大変なことがあったときには気持ちの波もありますが、そういうときには誰かに話を聞いてもらう、好きな映画を見るなど自分がリラックスできる方法をいくつか持っておくことで、リフレッシュできています。

八尾市職員を
めざす方への
メッセージ

市民のみなさんの顔が見える関わりができます。様々なサービスを企画したり、実践したりできますし、一人ではなくチームで頑張るので、やり遂げたときの達成感も大きなものとなります。

八尾市はプライベートとの両立がしやすい環境でもありますが、八尾市職員として働くことで、これまで知らなかったこと、気づかなかったこと、職員でなければ出会えなかった人にもたくさん出会うことができる、とても魅力のある仕事です。